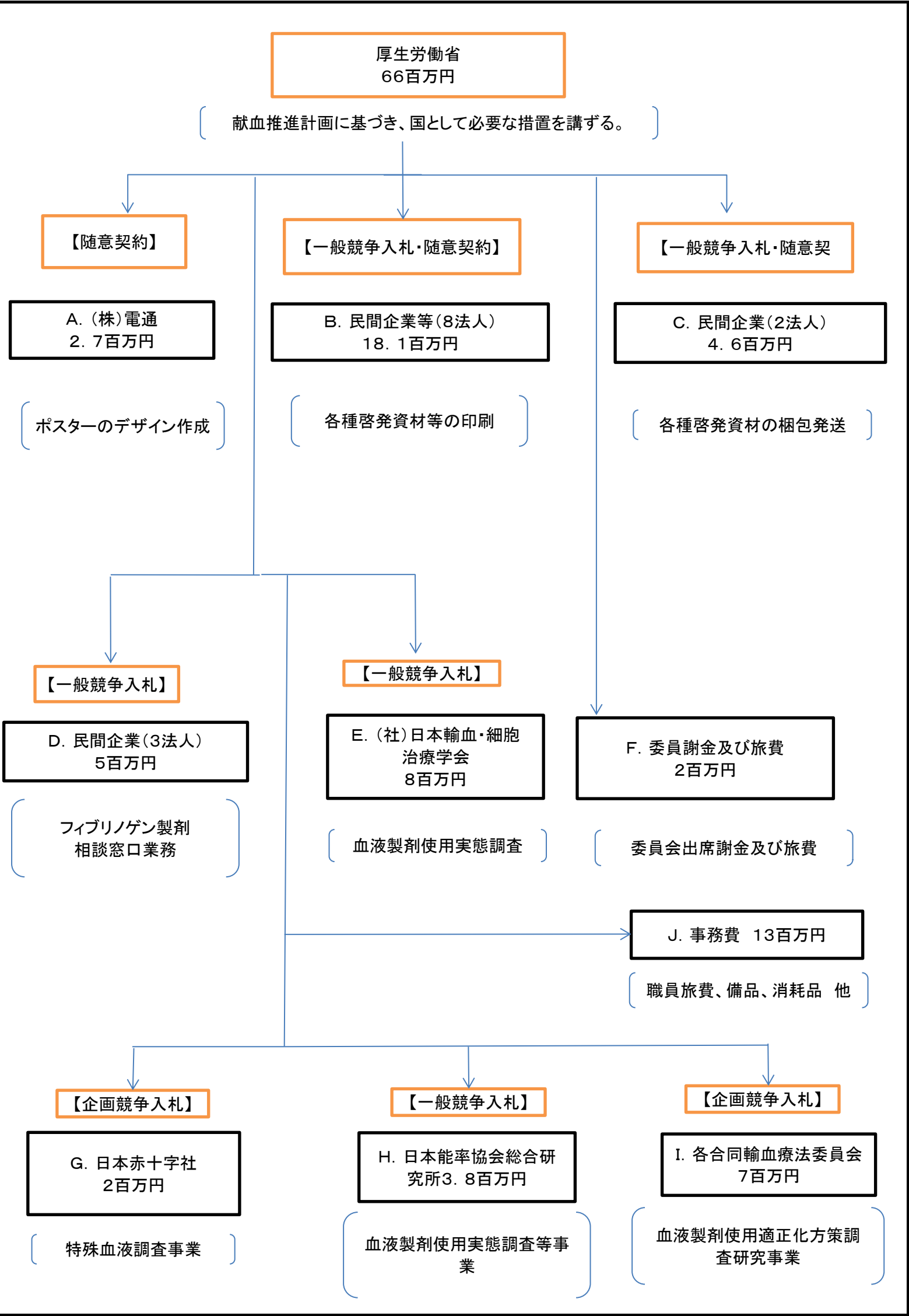


平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	血液製剤対策推進事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和36年度		担当課室	血液対策課		課長 三宅 智		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-10 安全な血液製剤を安定的に供給する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	・血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図るための基本的な方針(平成20年6月6日厚生労働省告示大326号) ・献血推進計画(平成23年3月23日厚生労働省告示第64号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	安全な血液製剤の安定供給の確保等を目的として、献血の推進に関する計画を策定し、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正使用の推進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医療に必要な血液製剤をすべて献血で確保するための体制確保や血漿分画製剤の国内自給体制の確立及び品質の確保を図るほか、血液製剤の基礎的調査を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	127	102	79	99	79	
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	127	102	79	99	79	
	執行額	108	86	66				
執行率(%)	85%	84%	84%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	毎年度、献血により確保すべき血液の目標量の90%以上 ※22年度の実績値は速報値		成果実績	万リットル	200	208	206	186
			達成度	%	112	114	104	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	毎年7月に実施される「愛の血液助け合い運動」における啓発宣伝用ポスターの配布部数。 ※各都道府県への配布は事前に配布要望数量を調査の上、行っている。		活動実績 (当初見込み)	枚	35,400 (36,050)	36,140 (35,400)	38,145 (36,140)	— (39,390)
	平成22年度「愛の血液助け合い運動」における啓発宣伝用ポスターのデザイン作成から発送までのコスト (54円/枚)		算出根拠	(A)944,790 + (B)835,534 + (C)296,610 ÷ (D)38,145 = 54 A=ポスターデザイン作成業務 B=印刷製本費 C=梱包・発送費 D=配布部数				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.5	0.5					
	職員旅費	14.1	5.6	フィブリノゲン製剤納入先医療機関訪問調査の対象施設数減少のため。				
	委員等旅費	2.0	2.0					
	医薬品審査等業務庁費	74.2	62.5	若年層献血意識調査が平成23年度限りの事業であるため。				
	医薬品等試験調査委託費	8.7	8.7					
計	99	79						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	事業の必要性などを検証の上、さらに効率的な事業の実施に向けた見直しを検討する。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		血液製剤対策推進事業について、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
より効果的で効率的に事業を実施できるように事業内容を見直し、平成24年度予算要求において、消耗品費や旅費等の縮減を行った。 (反映額:▲20百万円)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補足
 する) (単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について 記載する。費目と使途の双方 で実情が分かるように記載)	A.(株)電通			G.日本赤十字社		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	役務	愛の血液助け合い運動月間ポスター デザイン作成業務等	2.7	消耗品	特殊血液調査事業	2
	計		2.7			2
	B.(株)共立製本マーケティング			H.日本能率協会総合研究所		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	印刷製本費	高校生向け副読本の印刷	13	通信運搬	データベース構築	0.4
				賃金	調査員	1.7
				役務	血液製剤安全性情報調査	1.7
計		13	計		3.8	
C.(株)内山回漕店			I.各合同輸血療法委員会			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
梱包発送	啓発資材の梱包発送	2.8	庁費	消耗品、印刷製本費等	6	
			諸謝金/旅費	後援会、講習会出席等	1	
計		2.8	計		7	
D.(株)ダブリュファイブ・スタッフサービス			J.事務補助員a			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
役務	電話相談窓口業務	4	賃金/保険料 /児童手当	人件費	4	
計		4	計		4	
E.(社)日本輸血・細胞治療学会						
費目	使途	金額 (百万円)				
役務	血液製剤使用実態調査	8				
計		8				

支出先上位10者リスト

A.ポスター作成

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)電通	平成22年度「愛の血液助け合い運動」ポスターデザイン作成業務	0.9	随意契約	
2	(株)電通	平成22年度「はたちの献血」ポスター原稿制作業務	0.9	随意契約	
3	(株)電通	中学生用 血液及び献血についての正しい知識普及啓発資材 デザイン作成業務	0.9	随意契約	

B.各種啓発資材等の印刷口

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)共立製本マーケティング	献血についての副読本	13	17	87
2	(株)太陽美術	平成22年版 血液事業報告(パンフレット)	1.7	随意契約	
3	千鳥印刷(株)	第46回献血運動全国大会 大会プログラム	0.9	随意契約	
4	城南印刷(株)	平成22年度「愛の血液助け合い運動」ポスター	0.8	随意契約	
5	(有限)正陽印刷	平成22年度「はたちの献血」ポスター	0.8	随意契約	
6	(株)太陽美術	中学生用 血液及び献血についての正しい知識普及啓発資材	0.6	随意契約	
7	(独)国立印刷局	第46回献血運動推進全国大会 表彰状	0.2	随意契約	
8	大和総合印刷(株)	第46回献血運動推進全国大会 表彰状	0.1	随意契約	

C.各種啓発資材の梱包発送

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)内山回漕店	梱包・発送業務一式 献血についての副読本	3	8	84
2	協新流通デベロッパー(株)	梱包・発送一式 「中学生用血液及び献血についての正しい知識普及啓発資材」	1	随意契約	
3	協新流通デベロッパー(株)	梱包・発送一式 「平成22年度「愛の血液助け合い運動」ポスター」	0.3	随意契約	
4	協新流通デベロッパー(株)	梱包・発送一式 「平成22年度「はたちの献血」ポスター」	0.3	随意契約	

D.フィブリノゲン製剤等相談窓口業務相談窓口業務口

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)ダブリュファイブ・スタッフサービス	フィブリノゲン製剤等に関する相談窓口等業務(上半期)	2	3	69
2	(株)ダブリュファイブ・スタッフサービス	フィブリノゲン製剤等に関する相談窓口等業務(下半期)	2	6	77
3	八重洲電気(株)	フィブリノゲン製剤相談窓口電話等借上げ(上半期)	0.3	随意契約	
4	八重洲電気(株)	フィブリノゲン製剤相談窓口電話等借上げ(下半期)	0.3	随意契約	
5	富士ゼロックス(株)	フィブリノゲン製剤相談窓口複写機借上げ(上半期)	0.2	随意契約	
6	富士ゼロックス(株)	フィブリノゲン製剤相談窓口複写機借上げ(下半期)	0.2	随意契約	

E.血液製剤使用実態調査

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(財)日本輸血・細胞治療学会	平成22年度血液製剤使用実態調査	8	1	80

F.謝金及び旅費

	支出先	業務概要	出 額	入札者数	落札率
1	委員a	旅費	0.05		
2	委員b	旅費	0.05		
3	委員c	旅費	0.05		
4	委員d	旅費	0.05		
5	委員e	旅費	0.05		
6	委員f	旅費	0.05		
7	委員g	旅費	0.05		
8	委員h	旅費	0.05		
9	委員i	旅費	0.04		
10	委員j	旅費	0.04		

G.特殊血液調査事業相談窓口業務

	支出先	業務概要	支 出 額	入札者数	落札率
1	日本赤十字社	平成22年度特殊血液調査事業	2	1	100

H.血液製剤使用実態調査等事業(血液製剤安全性情報システム)相談窓口業務

	支出先	業務概要	出 額	入札者数	落札率
1	日本能率協会総合研究所	平成22年度血液製剤使用実態調査等事業(血液製剤安全性情報システム)	3.8	1	91

I.血液製剤使用適正化方策調査研究事業

	支出先	業務概要	支 出 額	入札者数	落札率
1	神奈川県合同輸血療法委員会	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	
2	青森県合同輸血療法委員会	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	
3	福岡県輸血療法委員会合同会議	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	
4	秋田県合同輸血療法委員会	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	
5	新潟県合同輸血療法委員会	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	
6	宮城県合同輸血療法委員会	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	
7	福島県合同輸血療法委員会	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	
8	埼玉県合同輸血療法委員会	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	
9	静岡県合同輸血療法委員会	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	
10	千葉県合同輸血療法委員会	平成22年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業	0.7	15	

J.事務費

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	事務補助員a	人件費	4		
2	キャンマーケティングジャパン(株)	複写機1台の保守及び消耗品の供給	2		
3	(社)島根県物産協会	第46回献血運動推進全国大会 副賞	1	随意契約	
4	(有)タケマエ	郵便切手(90円) (フィブリノゲン製剤使用実態調査返信封筒用)	1	随意契約	
5	職員a	出張旅費	0.4		
6	職員b	出張旅費	0.3		
7	(財)日本航空協会	会議室の借上げ	0.3	随意契約	
8	(株)秋山商会	第46回献血運動推進全国大会 紙筒	0.2	随意契約	
9	公立学校共済組合和歌山宿泊所	会議室の借上げ	0.2	随意契約	
10	(株)紀伊國屋書店	書籍の購入	0.2	随意契約	